

平成 22 年 8 月 18 日

雲南市議会議長 堀江 眞 様

産業建設常任委員会委員長 堀江 治之

## 産業建設常任委員会行政視察研修報告

下記のとおり視察を行いましたので、その結果を報告します。

### 記

- 1 期 日 平成 22 年 7 月 22 日（木）～23 日（金）
- 2 視 察 先 広島県庄原市  
山口県萩市
- 3 参 加 者 産業建設常任委員会  
堀江治之委員長、藤原信宏副委員長、板持達夫委員、  
山崎正幸委員、加藤欽也委員、土江良治委員、高橋雅彦委員  
随行職員  
総務部 原修統括技師、議会事務局 原淳夫副主幹
- 4 研修目的
  - ・中国横断自動車道「尾道松江線」の工事進捗状況について
  - ・孟宗竹の活用による新産業の取り組みについて
  - ・道の駅による地域活性化について
- 5 研修まとめ

#### (1) 中国横断自動車道「尾道松江線」の工事進捗状況について

説 明 者・・・国土交通省三次河川国道事務所

鈴木 晃 建設監督官 石川 庄嗣 副所長

視察場所・・広島県庄原市 大万木トンネル広島県側坑口  
(仮称) 高野インターチェンジ付近  
(仮称) 口和インターチェンジ付近

- ・大万木トンネル（本抗 4,878m）の内広島県側（1,938m）は約 55%の掘削が進んでおり、その他各構造物も各所で工事が進められています。  
※ 平成 24 年度供用開始を目指し施工中であり、供用開始に伴う雲南市のストロー現象対策並びに地域振興策の対応が急がれるところです。



大万木トンネルの広島県側



真金原橋付近

## (2) 孟宗竹の活用による新産業の取り組みについて

説明者・・伊藤 衛ジェネラル マネージャー

視察場所・・山口県萩市『TAKE Create Hagi 株式会社』  
(工場・ショールーム)

・竹は生活用具製作材料等として大変重宝されてきましたが、今やプラスチック等にとって替わり、山林に繁茂し処理に頭を悩ませる事態となっております。

その竹を有効利用するために、独自に高度な加工技術を確立し、平成 18 年に「TAKE Create Hagi 株式会社」を設立、平成 19 年に竹製家具製造工場を建設、森林組合と竹の調達等連携し、平成 20 年から竹製家具の生産が開始され、ヨーロッパ・アメリカへも輸出されています。  
※竹の活用により森林の環境整備と共に新産業としての、地域振興が図られています。



TAKE Create Hagi 株式会社工場



竹製品のショールーム

### (3) 道の駅による地域活性化について

(ア) 説明者・・・中澤 さかな 駅長（駅長の全国公募により採用）

視察場所・・・山口県萩市椿東

『道の駅 萩しーまーと』（ふるさと萩食品共同組合）

全国主要「道の駅」調査で、平成20年度売上が全国9位（9億7千万円）の実績があり、経営ノウハウを先行事例から学んだ失敗ポイント20の説明を受けました。

※施設の開設に当たっては、施設の規模・配置・取り扱う物販品・客層のターゲット等々を立案段階から明確化し、取り組むことが必要であるとのことでした。



道の駅 萩しーまーと



駅内の鮮魚コーナー

(イ) 説明者・・・下瀬 進 駅長

視察場所・・・山口県萩市大字片俣 『道の駅 うり坊の郷』

良質米の産地で、畑作ではだいこん・トマト等の産地である旧むつみ村で、平成15年に道の駅「うり坊の郷」を設立、新鮮で安全な野菜やトマトソフトクリーム等の他、加工施設で寿司、餅、クッキー等加工品、更には、地域で厄介者の猪を飼育し、その肉が販売されています。

※物販品は、地元調達食材に付加価値を付け店頭に並べることが必要ではないか。



道の駅 うり坊の郷



イノシシ牧場